

# えほんのおへや通信



2015年8月1日(土)発行 サンガこども園

台風が天気図から消えて猛暑日が続いていましたが、今後も平年を上回る暑さになることが予想されています。

**サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」8月号の紹介。**

<p><b>こどものとも 0.1.2</b> 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「かえるさん くわっくわっ」 廣野研一作</p> <p>葉っぱの上で眠っていたあまがえるが、目を覚ましました。でも、まだ少し眠くて、むにやむにや。おもむろに、頭をきゅっきゅっ。ぱっちり目が覚めると・・・</p> 	<p><b>こどものとも 年少版</b> 2～4歳向き</p> <p>「パンダのソフトクリームやさん」 小川かなこ作</p> <p>パンダのとんとんくんとらんらんちゃん はソフトクリームやさんです。ある日、くまくと一緒にちみつを取りに行きます。</p> 
<p><b>こどものとも 年中向き</b> 4～5歳向き</p> <p>「万次郎さんとすいか」 本田いづみ文 / 北村人絵</p> <p>夏です。万次郎さんの畑では、立派なすいかができました。ところが、すいかは突然動き出したかと思うと、ごろごろとどこかへ転がりはじめます。</p> 	<p><b>こどものとも</b> 5～6歳向き</p> <p>「ものうり草子」 井上洋介絵と文</p> <p>「いまはむかし、ものうりのおとこ、てんぐのうちわをうりにきたと……」。絵本のページをめくると、不思議なものを売る男が次々に登場します。</p> 
<p><b>ちいさなかがくのとも</b> 3～4～5歳向き</p> <p>「はっぱ きらきら」 多田多恵子文 / 山本尚明写真</p> <p>はっぱを空にかざしてみると、あらふしぎ。きらきら光るレースのもよう、迷路やハートの形が出てきたよ！いろいろなはっぱを空にかざしてみよう。</p> 	<p><b>他にこんな紙芝居も購入しました。</b> 【紙芝居の貸し出しはできません。】</p>  <p>「だんごむしのころちゃん」 作 高家博成 絵：仲川 道子 3歳から</p> 
<p><b>【雑感】</b></p> <p>「いじめ」が原因と思われる自殺がマスコミを賑わしています。</p> <p>「いじめ」や「不登校」は他者とのコミュニケーションが上手くできないことが原因です。現代では、ほとんどのお子さんが幼稚園か保育園に通っています。それは小学校に入る前にある程度友達と遊ぶ楽しさやコミュニケーションをとる方法を知っていた方が、難なく小学校生活を送れるのではないかという親心からです。どうしてなのでしょう。他者とのコミュニケーションが上手くできていません。</p> 	<p>童心社</p> <p>だんごむしのころちゃんが、初めての脱皮をするまでの物語です。敵に襲われそうになったら、ママにおしえられた通り、丸くなって防ぎます。だんごむし、すごい！！</p> <p>※年齢は目安です。</p>